

地域から世界へ。いま以上に多くの人々が訪れ、暮らし、力強く飛翔する都市「仙台」づくりへの挑戦

今日、事業者の抱える経営課題は、デジタルなどの新技術導入や働き方改革による業務改善、生産性向上といった、個社に対応が委ねられるものばかりとは限らない。構造的課題である少子高齢化や人口減少問題、脱炭素(カーボンニュートラル)をはじめとしたSDGsに関しては、国の施策とも連動しながら地域を挙げて取り組む必要がある。災害等の不測の事態に対しては、コロナ禍のように国境を越える問題も多いことから、国内のみならず、よりグローバルな視点での備えが求められる。こうした、先行き不透明で、目まぐるしく環境が変化する時代だからこそ、地域および地域企業は、目の前の諸課題解決と同時に、より将来的な都市のあるべき姿を想像し、その実現にまい進していくことが重要となる。

そこで本ビジョンは、計画期間(5年)のさらに先にある仙台的将来像を展望し、いずれも10年間の視点で進められている宮城県の「新・宮城の将来ビジョン」と仙台市の「総合計画」「都市計画マスタープラン」、そして仙台市の各計画の検討に際し当所が提言した「チャレンジシティ仙台」の内容を踏まえて策定した。本ビジョンは仙台商工会議所の考える仙台的の目指すべき姿であり、これを基にすることで、単年度事業計画にもより具体性を持たせ取り組みを進めていく。第1期ビジョンから掲げる「企業活力」「地域力」「組織力」強化の柱を踏襲し、第4期ビジョンで示した生産性アップ、都市力アップに、新たに発信力アップの視点を加え、宮城・東北をけん引する豊かでにぎわいある「仙台」づくりを、地域協創で進めるものである。



震災・コロナ禍からの地域経済の再生

地方分散のチャンスをつかみ多様な人材が集いチャレンジし輝く街

地域特性と優位性を磨き、宮城・東北をけん引する選ばれる都市

各取り組みを確実に目標達成につなげる強力な情報発信

企業活力 + 生産性UP

「企業価値の向上」

チャレンジやイノベーションによる企業の再生および創造的発展

- 1 ビジネス拡大に向けた企業の販路開拓・新商品開発・発信力強化
- 2 域内の技能継承・世代交代に向けた事業承継の推進
- 3 都市の活力アップに向けた若手起業家の育成および創業促進と、創業後の経営安定化
- 4 高度な知識と技能を持つ人材の活用による企業の新しい価値創造。多様な働き方(リモート・兼業・副業等)の利点を生かした人材の登用や地域内における人的資源の発掘・育成
- 5 就労者のスキルアップ等による域内の雇用促進と企業の人材定着
- 6 働き方改革やそれに伴う生産性向上、健康経営などの推進による、企業と従業員が互いに目標を達成できる社会づくり
- 7 小規模事業者をはじめ地域全体でのデジタル化やDX化の促進による経営力強化
- 8 特に脱炭素(カーボンニュートラル)をはじめとした、SDGsへの対応
- 9 グローバル化社会の中での国際競争力強化および海外展開の拡充
- 10 BCPの策定などによる自然災害や感染症等のリスクに備えた企業の事業継続力強化

「都市機能の高度化」

宮城・東北をけん引し世界に誇れる仙台的の都市機能向上による地方創生の実現

- 1 国内回帰・地方分散が進む中での仙台・宮城・東北の地域特性(首都圏との距離的優位性等)の発信による、域内の雇用を創出する産業や拠点(本社・支店・営業所等)の誘致・集積促進
- 2 域外市場産業を強化(地産外商を促進)することによる地域外からの稼働力向上と、域内における経済循環の活性化
- 3 「商都」にふさわしい、中心部をはじめとした市内商店街のにぎわい創出と活力強化、定禅寺通・勾当台エリア、青葉通周辺エリア、仙台駅東西エリアなど中心市街地の活性化および面的回遊性の向上
- 4 西公園・青葉山エリア、広瀬川周辺をはじめとした、グリーンインフラと歴史・文化を生かした回遊都市としての整備促進
- 5 開発や投資を効率的に進め、かつ高齢化社会にも適応できるコンパクトシティを目指す街づくりと都心再構築の推進。都心の整備効果を地下鉄沿線をはじめ仙台的全体に波及させることによる都市力の底上げ
- 6 超高速通信時代を見据えたデジタル基盤(インフラ)の整備や、環境に配慮した移動手段の導入など、新技術の活用を前提とした未来のまちづくりの推進
- 7 次世代放射光施設の活用や東北へのI L C誘致による研究開発都市としての魅力発信
- 8 長期的視点で仙台的の暮らしと経済を支える道路や港湾をはじめとした交通・物流インフラの整備・修繕促進と、災害に強い街づくり

地域力 + 都市力UP

「定住・交流・関係人口の拡大」

住んで・訪れて・働いてよし。仙台的に関わる全ての人が豊かさを実感できる環境づくりとQOL(生活の質)向上

- 1 地域企業の魅力発信による学生の地元定着や、教育など暮らしにまつわる情報提供等を通したUIターン促進
- 2 「学都・仙台」にふさわしい大学等学術・教育機関との連携強化および若者の能力活用。高齢者、外国人なども含めた多様な人材が能力を発揮できる場と企業の体制づくり
- 3 結婚や出産、子育てのしやすい社会づくりで女性の活躍促進
- 4 世界規模の観光客誘致競争に向けた仙台・宮城・東北の魅力向上とオール東北での情報発信による観光需要の喚起
- 5 インバウンドの回復・拡大と、観光客・留学生・就労者など外国人を受け入れる機能整備
- 6 海外とのビジネス・観光交流拡大に向けた仙台空港の定期路線拡充とゲートウェイ機能の強化
- 7 広域マーケットを意識した、東北域内をはじめ近郊からの来訪者が楽しめる機能の磨き上げ。日常的に市民が足を運びたい街の魅力向上
- 8 若年層から仙台・宮城のファンになってもらうためのプロモーション活動の推進(教育旅行の誘致推進、生涯需要の喚起等)
- 9 地域資源の再発掘、伊達文化・祭り・イベント等のコンテンツ活用による文化創造都市としての魅力発信
- 10 プロスポーツの活用による、街のにぎわいと交流活性化
- 11 デジタルを活用した来訪者の利便性向上
- 12 MICE誘致への対応力向上など国際交流都市としての機能強化

組織力 + 発信力UP

「企業・地域・組織をつなぎ、支え、域内の基礎力をアップ」

地域と地域企業が安定的かつ持続的に発展する基礎を築き、仙台商工会議所事業への参画促進を通して組織基盤を強化

- 1 規制緩和など地域企業が経済活動をしやすい環境整備に向けた要望・提言
- 2 目まぐるしい経営環境の変化に対応するための地域企業の経営サポート
- 3 地域間、産学官金、経済団体、その他関係機関との横軸連携強化による仙台的の新しい価値創出
- 4 大企業と中小企業の協力関係構築、域内外の連携・マッチング推進
- 5 企業の求める情報を迅速に分かりやすく伝えるさまざまな媒体を活用した情報発信
- 6 仙台商工会議所のブランド力・知名度アップと、活用を促すための取り組み・事業の周知・発信

